

「未来の照明・LED」を使った製品を開発する人

有限会社トリコン 代表取締役 上田康志さん

低消費電力で長寿命

無限の可能性を秘めたLEDに夢をのせて



上田康志（うへだやすし）さん／昭和32年生まれ。広島大学工学部卒。その後大手電機メーカーにて生産技術開発とロボット開発に携わる。平成3年帰省し、父親が経営する「島根邑智電子株式会社」に勤務。平成12年、LEDの新しい商品開発を目的に有限会社トリコンを設立。

「発光ダイオード (LED) ランプ」

電球やネオン管に比べて寿命が長く、水銀など有害物質を使わないことで、経済性・環境性能に優れたランプとして、各種電気機器に使われている。青色発光ダイオードの発明により白色の発色が可能になり、蛍光灯に代わる次世代の照明として注目されている。



会社情報 / 有限会社トリコン

●事業概要／発光ダイオード (LED) ランプの製造・販売

会社の理念は「メイクミラクル」。LEDの新しい可能性の探求と製品開発を通じて、地域社会の活性化や雇用の場の創出に貢献する事を目指している。[会社紹介→P19]